

図書館情報システム再構築での求める機能

今回の図書館情報システム再構築にあたり、以下の【1】～【7】の機能とサービスを満たすシステムを求めています。

【1】図書館業務機能

貸出・返却や利用者登録、レファレンス等の窓口業務から発注や書誌登録等の管理業務まで図書館業務に係る内容について処理を行える機能。すべての作業を一つのシステム上で行えること、操作者にはそれぞれ ID を振り、ID ごとに実行権限や動作状況の設定ができることが望ましい。

【2】OPAC 機能

利用者が図書館の蔵書を検索することができる機能。また利用カード番号・パスワードを入力することで、利用状況の確認や書誌に対して予約を行うことができる機能も有する。館内に設置した端末で動くものの他に、Web サイト上で使えるものも必要。Web サイトで使用するものに関しては、パソコンやタブレット、スマートフォン等のような端末にも対応することが望ましい。また、SNS 等の Web サービスのアカウントとの連携機能があることが望ましい。

【3】オンライン予約配送サービス

インターネットを利用して、図書館の蔵書を予約し、県内にある60以上の施設で受け取ることができるサービス。Web サイトの OPAC と連携することが望ましい。現状のサービスの動きについては別紙5「オンライン予約配送サービスの主な流れ」に記載しています。

【4】三重県図書館情報ネットワークシステム

県内市町立図書館・大学図書館の所蔵データを統合し、インターネット上で検索できるシステム。OAI-PMH プロトコルを用いたデータの自動収集機能をもたせること。また、収集した書誌情報の同定・目録化も自動で行うこと。現在のシステムについては別紙6、別紙7を参照してください。

なお、OAI-PMH プロトコルに関する仕様は、以下に準拠することとする。

・OAI-PMH (Ver.2.0) 日本語訳

<https://www.nii.ac.jp/irp/archive/translation/oai-pmh2.0/>

・WebAPI によるシステム連携ガイドライン ver.2.0

https://ndlsearch.ndl.go.jp/file/renkei/info/reference/WebAPIguideline_ver.2.0_20240105.pdf

【5】オンライン予約取り寄せサービス

利用者が、三重県図書館情報ネットワークシステムで検索した資料を特定の図書館へ取り寄せ依頼を行うことができる機能。県立図書館への依頼については図書館業務機能とも連

携し、管理できることが望ましい。現状のサービスの動きについては別紙 8「オンライン予約取り寄せサービスの主な流れ」に記載しています。

【6】県内図書館施設との連携機能

一つのシステム上で、県内の図書館施設が相互貸借の依頼、管理などを行うことができる機能。依頼から借受、返送といった相互貸借についてのやりとりが一つのシステムで完結していることが望ましい。また、掲示板等のコミュニケーション機能があるとよい。

【7】Web サイト

三重県立図書館ホームページ及び Web 上で稼働する図書館システムの表示画面について。パソコンやタブレット、スマートフォン等のような端末にも対応することが望ましい。また、CMS を用いるなど、職員が容易に更新を行えるものであることが望ましい。